

令和5年度の重点課題

〈 情緒面での課題 〉

○男子

・運動やスポーツをすることがややきらい、きらいと答えた児童の割合が9.24%である。

○女子

・運動やスポーツをすることがややきらい、きらいと答えた児童の割合が10.7%である。

〈 体力面での課題 〉

○男子

・上体起こし、反復横跳び、立ち幅跳び、ボール投げの種目において県平均値かつ全国平均値より低い。

○女子

・上体起こし、長座体前屈の種目において県平均値かつ全国平均値より低い。

上記の課題を受けて具体的に取組んだ事項

○年間を通して、準備運動(5分)の中に学校独自で行っている西っ子体操を行う。

○1時間1時間の体育の授業での、児童の運動量を確保するとともに、「上体起こし」「反復横跳び」「ボール投げ」の向上につながる運動を準備体操などに取り入れていく。

令和6年度新体カテストの結果 県平均値(令和5年度)・全国平均値(令和4年度)との比較

| 男子 | 握力 | 上体起こし | 長座体前屈 | 反復横とび | 20mシャトルラン | 50m走 | 立ち幅とび | ボール投げ | 体力合計点 | 女子 | 握力 | 上体起こし | 長座体前屈 | 反復横とび | 20mシャトルラン | 50m走 | 立ち幅とび | ボール投げ | 体力合計点 |
|------|-------|-------|-------|-------|-----------|------|--------|-------|-------|------|-------|-------|-------|-------|-----------|------|--------|-------|-------|
| 第5学年 | 16.52 | 18.88 | 34.94 | 39.05 | 41.08 | 9.57 | 149.18 | 18.95 | 51.30 | 第5学年 | 15.91 | 16.97 | 38.76 | 39.34 | 32.41 | 9.80 | 140.13 | 12.65 | 53.14 |

県平均値かつ全国平均値未満

令和6年度新体カテストの結果 県平均値(令和6年度)・全国平均値(令和5年度)との比較

| 男子 | 握力 | 上体起こし | 長座体前屈 | 反復横とび | 20mシャトルラン | 50m走 | 立ち幅とび | ボール投げ | 体力合計点 | 女子 | 握力 | 上体起こし | 長座体前屈 | 反復横とび | 20mシャトルラン | 50m走 | 立ち幅とび | ボール投げ | 体力合計点 |
|------|-------|-------|-------|-------|-----------|------|--------|-------|-------|------|-------|-------|-------|-------|-----------|------|--------|-------|-------|
| 第5学年 | 16.52 | 18.88 | 34.94 | 39.05 | 41.08 | 9.57 | 149.18 | 18.95 | 51.30 | 第5学年 | 15.91 | 16.97 | 38.76 | 39.34 | 32.41 | 9.80 | 140.13 | 12.65 | 53.14 |

県平均値かつ全国平均値未満

R6年度の県調査結果が判明した後、最新の情報を公表します。

運動(体を動かす遊びを含む)やスポーツをすることは好きですか

| 男子 | 好き | やや好き | やや嫌い | 嫌い | 女子 | 好き | やや好き | やや嫌い | 嫌い |
|------|-------|-------|------|------|------|-------|-------|-------|------|
| 第5学年 | 73.02 | 22.22 | 1.59 | 3.17 | 第5学年 | 49.23 | 27.69 | 18.46 | 4.62 |

学校独自の意識調査

| |
|--|
| |
|--|

重点課題

情意面での課題

○男子
・運動やスポーツをすることが好きと答える児童の割合が73.0%である。特に、「50m走」「反復横跳び」「20mシャトルラン」に課題がある。
○女子
・運動やスポーツをすることが好きと答える児童の割合が49.2%である。
・好きと答える女子の児童の割合が男子よりも23.8%少ない。

体力面での課題

○男子
・「握力」「長座体前屈」以外の種目において、県平均値かつ全国平均値未満である。特に、「50m走」「反復横跳び」「20mシャトルラン」に課題がある。
○女子
・「長座体前屈」以外の種目において、県平均値かつ全国平均値未満である。特に、「50m走」「立ち幅跳び」「20mシャトルラン」に課題がある。

重点課題に対応した改善する取組内容及び方法

体育の授業で行う取組内容

○年間を通して、準備運動(5分)の中に学校独自で行っている西っ子体操・西っ子サーキットを引き続き行う。
【現状の課題の向上を目指し、西っ子体操・西っ子サーキットの内容をR7年に更新する。特に、50m走(走力)に力を入れて取り組む。】
○1時間の体育での授業での、児童の運動量を確保する。
○学習指導要領解説(体育編)に記載されている例示を活用し、運動が苦手な子どもや嫌いな子どもが運動の楽しさを見出すことができる授業づくりに取り組んでいく。

体育の授業以外で行う取組内容

○体育科の授業改善のために、教材研究の仕方や授業の進め方を職員間で共有するための実技研修を実施する。
○体力向上につながるミニ運動を子ども達と共有し、休み時間や家庭時間でできるようにする。
○全児童を対象とした意識調査を実施する。
○学年ごとにレベルを設定した「縄跳び検定」を実施する。

令和7年度の重点目標値

○運動やスポーツをすることが好きと答える児童の割合を男子78.0%(前年度比+5.0%)、女子55.0%(前年度比+5.0%)にする。
○「50m走」の記録を県平均値・全国平均値以上にする。